



「理想の芦花中学校」を自らの手で築くために～実りある「自治」の季節に考える～

校長 風間 浩也

夏の終わりの名残を惜しむ間もなく、今年は急ぎ足で季節が移ろいゆく気がします。「秋来ぬと目にはさやかに見えねども」、近隣のキンモクセイの香り漂う季節を楽しむ時間も、あっという間に雨に洗い流されてしまいました。そのような中、芦花中の生徒たちは河口湖移動教室、単元テスト、区陸上競技大会と次々にやってくる行事への取組、そして10月末の学芸発表会へと、多忙でありながらも実り多い日々を過ごしております。運動部では1・2年生中心の新チームによる新人大会が始まり、3年生はいよいよ進路決定に向けて本格的な一步を踏み出す重要な時期を迎えています。

このように活気にあふれる校内において、次期生徒会役員を決める生徒会選挙が行われました。私は生徒会活動や委員会活動を、単なる学校行事の一環としてだけではなく、教育的観点から極めて重要な取り組みであると捉えています。なぜなら、義務教育の大きな目的の一つは「民主主義国家の主権者・担い手を育てること」にあり、民主主義の究極の目的とは「そこに暮らす全ての人々が幸せになる理想社会を実現すること」だからです。つまり、将来の社会の担い手となる生徒たちが、今いる芦花中学校を自分たちの手でより良いもの(理想の学校)へと近づけていく民主的なプロセスこそが、生徒会活動の本質にほかなりません。

本校は世田谷区の設置する地域運営学校(コミュニティ・スクール)であり、学校運営協議会や保護者、地域の皆様に支えられ、学校のさまざまな決まり事や運営の方針について、地域と合意形成を図りながら決定しています。それは、「地域の学校」として、地域の当事者により、地域の願いや思いを反映した学校運営を行うべきだからです。同様なことは、生徒にも求められるべきであり、校長として、日常の学校生活におけるルールのあり方や生活の充実、当事者である生徒自身が考え、話し合い、合意を形成して決めていく「自治」の姿勢を何よりも大切にしたいと考えています。

多様な価値観が交錯し、SNSに溢れる情報やAIが即座に「答えらしきもの」を示してくれる現代社会において求められるのは、他人の意見に流されることなく「自分の頭で考え、自ら判断し選択する力(自己決定力)」です。例えば本校で実施している「服装を考える期間」の取組も「自己決定力」と同様の趣旨で行っています。学校の教育活動に応じて、個人が自由に服装を考えて選択してよいというこの取組において、興味深かったのは、その期間中(7～9月)において多くの生徒(体感として8割から9割程度)が自らの意志で標準服(多くはポロシャツ、制服)または指定の体操服を選択していたことです。それには標準服や指定の体操服を着ることの合理的な理由やメリットを生徒自身が理解し、納得して選んでいるからだと思っています。もちろん、私服で登校してきている生徒も、自身が考え、選択した結果です。

「自治」を進めるに当たっては、「民主主義の担い手」として、成熟した考えやふるまいが求められます。学校という公共の場での「自由」や「自治」とは「自分本位」に振る舞うことではありません。(このことは、夏目漱石の時代から青年を大いに悩ませたテーマでもあります。)現行のルールを変えたいと願うならば、定められた手続きに基づき、互いの思いを尊重しながら話し合い、合意を形成していくプロセスが必要であり、それを学校において意図的・計画的に学ばせていくことはとても大切です。臨時休校騒ぎで実施できなかった9月の朝礼で私が生徒たちに伝えたかったのが、アメリカ第35代大統領ジョン・F・ケネディの「多数者の意思は、少数者の権利を尊重しなければならない」という言葉です。民主主義は単なる多数決ではありません。「8割の人が満足し、2割の人が我慢する」ルールではなく、多様な意見に耳を傾け、100%の生徒が安心して幸せに過ごせる「最適解」を見つけ出すこと——これこそが、本校が目指す教育の姿です。(私が語りたかったスライド資料と原稿は、生徒達のタブレット内 Teams で共有しています。)

今後、生徒たちの声や理想の学校像を直接集約し、来年度の教育課程や学校運営協議会での議論にも反映させていく予定です。生徒一人ひとりが「理想の芦花中」を自分のこととして描き、その実現に向けて主体的に行動することの先に、生徒たちの確かな成長と芦花中学校、ひいては芦花の地域の明るい未来があると確信しております。よりよい担い手作りが、よりよい地域作りへと続くよう、今後ともご支援と見守りをよろしくお願い申し上げます。

生徒の活動の様子



【始業式】

9月1日(火)2学期がスタートしました。元気に登校し、久しぶりにクラスの友達と笑顔で夏休みの話を楽しそうに報告し合っていました。校長先生の話を集中して聴いた後に、明日からスタートする給食の説明があり、興味深津々の様子で聴いていました。2学期は、行事が目白押しですので体調に気をつけて前進しましょう。



【あいさつキャンペーン】

9月2日(水)～4日(金)に、地域の方々、芦花小学校と連携して、「あいさつキャンペーン」が実施されました。中学校からは、ボランティアとしてたくさんの生徒が、正門や小学校門、ピロティ、南門などに分かれて、元気にあいさつをしていました。元気なあいさつが飛び交い、生徒たちは、朝からとてもすがすがしい気持ちで教室へ向かいました。



【中学生の主張】

9月6日(日)に「中学生の主張東京都大会」が東京都庁で行われ、芦花中学校の3年生の生徒が発表をしました。広い会場で緊張しながらも落ち着いて堂々と発表していました。



【給食スタート】

9月2日(水)から、待ちに待った給食がスタートしました。栄養士さんの工夫を凝らした栄養満点の献立で、味も中学生向けに工夫されていて、生徒たちも楽しんで食べています。おかわりを積極的にしていて、「先生！もっと増やせませんか」と、うれしい声が多く聞かえてきました。
“目指せ！全クラス残菜ゼロ!!”



【生徒会役員選挙の選挙活動】

28日(月)に生徒会役員選挙が行われました。あいさつキャンペーンと同時に生徒会役員の立候補者たちが登校してくる生徒たちに元気よくあいさつをしながら、自分のPRをしていました。



10月の主な行事予定



1日(木) 都民の日(休校日)
5日(月) 全校朝礼、職員会議
6日(火) 区陸上競技大会
7日(水) 専門、中央委員会
8日(木) 後期専門委員(始)
12日(月祝) スポーツの日
12日(月祝)～14日(水) 河口湖移動教室(1年)
13日(火)～16日(金) 進路面談(3年)
15日(木) 振替休日(1年)

19日(月) 全校朝礼(任命式)
19日(月)～31日(土) 教育実習
22日(木) 学習習得確認調査(3年)
23日(金) 第2回 進路説明会
※24日(土) 芦花小運動会
26日(月) 生徒会朝会
31日(土) 学芸発表会(舞台)※給食あり
※11月2日(月)振替休日

【防災キャンプ～避難所宿泊訓練～】 7月18日(土)～19日(日)に実施した「防災キャンプ」では、1年以上前から地域の方々との会議を重ね、当日は充実した内容の体験活動となりました。2年生約60名と地域の方、保護者、教員も計50名程参加し、班ごとに分かれて、地域の方と共に、簡易テントやマンホールトイレの組み立て、カレー作り、アルファ米の炊き出しを体験しました。防災レクでは、工夫を凝らした内容で、多くの学びがありました。実際に避難所となる体育館での宿泊も体験し、いざという時の「地域防災の担い手」としての経験を生かせることを期待しています。御協力いただきありがとうございます。